

日本火山学会 2011 年度秋季大会のご案内

日本火山学会 2011 年度秋季大会は北海道旭川市との共催で旭川市大雪クリスタルホールで行われます。火山学会として最北の開催地になります。旭川市の南東には大雪山・旭岳や十勝岳の活火山があり、大雪・トムラウシ・十勝火山群の山並みが市内から遠望できます。現地討論会では会期前に十勝岳、会期後に大雪山・白滝黒曜石を企画しました。

紅葉した北の大地で、旭川ラーメンやジンギスカンをはじめ、北海道の秋の味覚をお楽しみください。懇親会は旭川地ビール館で行います。会場の近くには三浦綾子記念文学館があり、十勝岳大正泥流の火山災害を題材とした「泥流地帯」の資料があります。旭山動物園も市内にあります。多くの方のご参加をお待ちしております。

1. 概要

主催 日本火山学会

共催 旭川市（シンポジウム・公開講座・特別セッションなど）

会期 2011 年 10 月 2 日（日）～4 日（火）

会場 旭川市大雪クリスタルホール（〒070-8003 旭川市神楽 3 条 7 丁目 TEL 0166-69-2000）

(<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/files/bunkashinko/crystalhall/>)

講演申込締切 8 月 12 日 16 時

	午前	午後
10 月 2 日（日）	学術講演会（特別セッション：火山のジオパーク・火山防災と教育）	学術講演会・ポスター発表コアタイム
10 月 3 日（月）	学術講演会	学術講演会・記念講演会・懇親会
10 月 4 日（火）	学術講演会	

ポスター掲示：10 月 2 日（日）9:00～ 旭川市博物館・特別展示室

火山防災シンポジウム：10 月 1 日（土）14:30～17:30 旭川市大雪クリスタルホール

公開講座「火山学者と火山を作ろう！マグマのおもしろ実験教室 in 旭川」：

10 月 1 日（土）10:00～16:00 旭川市博物館・郷土学習室、中庭

2. 秋季大会参加料（予稿集を含む） 当日会場受付でお支払いください

会員：2,000円（学生・満70歳以上は半額） 非会員：4,000円

なお予稿集のみの販売価格も同価格です。事前に予稿集の入手を希望する方は、送付先・送付希望冊数を明記して学会事務局にお申し込みください。予稿集がお手元に届き次第、同封の郵便振替用紙にてご送金ください。（送料・振替手数料を御負担ください。）

3. 講演申し込み

Webまたは郵送により講演をお申し込み下さい（web申込を推奨します）。郵送の場合には3ページ目の講演申し込み用紙をお使い下さい。講演申し込みと、予稿集原稿の提出をもって受付とします。口頭発表の演者、ポスター発表の説明者になれるのは、それぞれ1件までです。また口頭発表の演者、ポスター発表の説明者は維持会員または学会会員であることが必要です。

Webによる申し込みの場合（締切日：8月12日（金）午後4時）

講演申し込みURL

http://wwwsoc.nii.ac.jp/kazan/J/doc/2011_fallmeeting_application.html

予稿原稿（PDFファイル）送信先（FAXでは受け付けません）

E-mail: kazan-taikai@ymail.plala.or.jp

郵送による申し込みの場合（締切日：8月5日（金）学会事務局必着のこと）

講演申し込み・予稿原稿送付先（FAXでは受け付けません）

〒113-0033 東京都文京区本郷6-2-9-406 日本火山学会事務局

4. ポスター発表

ポスターパネルの大きさは縦 170cm×横 110cm です。ポスター会場には電源がありませんので、電源

の必要なパソコンやビデオの使用はできません。コアタイムは10月2日(日)16時～18時を予定しています(ポスター発表多数の場合、2日および3日の2日間に分け、各日でコアタイムを設定いたします)。また口頭発表数に余裕がある場合、ポスター発表内容を講演会場にて簡単に口頭説明していただく場合があります。

大会を共催する旭川市では火山学会終了後も引き続き火山の企画展を行います。ポスター発表者で、終了後にポスターを展示物として旭川市に寄贈していただける方は、ポスターを撤去しないで残しておいて下さるようお願いいたします。

5. 特別セッション

火山のジオパーク・火山防災と教育

日本には活火山をテーマにした世界ジオパークー洞爺湖有珠山ジオパークと島原半島ジオパークーを始め多数の火山ジオパークがあります。北海道ではかんらん岩のアポイ岳、黒曜石の白滝が日本ジオパークに認定され、地学教材の宝庫になっています。火山のジオパークでは、火山の恵みと防災が大きなテーマであり、ジオパークの教育資源を活用した火山教育も重要な要素です。これらについて、その方法、実践例、効果とその評価に関する報告を募集します。また、東北地方太平洋沖の巨大地震によって自然災害が社会基盤を覆す大きな脅威であることが再認識されました。ジオパークに限らず火山防災と火山教育に関する研究報告もこのセッションで募集します。

6. 現地討論会

十勝岳(会期前;1泊2日):定員40名程度

案内者(藤原伸也・上澤真平・中川光弘),参加費(18,000円 概算)

9月30日(金)正午頃(旭川駅または旭川空港集合),十勝岳温泉泊(予定)

10月1日(土)14:30(旭川駅・大雪クリスタルホール前解散)

大雪山・白滝(会期後;1泊2日):定員20名程度

案内者(佐藤鋭一・佐野恭平・和田恵治),参加費(18,000円 概算)

10月4日(火)午後(大会会場前集合),層雲峡温泉泊(予定)

10月5日(水)夕方(旭川駅・旭川空港解散)

現地討論会の内容と申込み手続きについては7月上旬に詳細を学会ホームページおよびメーリングリストでお知らせいたします。申込受付開始は7月上旬、申込締切は9月1日を予定しています。期日までに参加費を払込んでいただきます(銀行振込)。参加申込人数が各コースの実施最小人数に達しなかった場合は現地討論会を中止することがあります。

7. 懇親会

日時:10月3日(月)18:30～20:30

会場:旭川大雪地ビール館

(<http://www.ji-beer.com/index.html>)

参加費:一般5,000円,学生3,000円(予定)事前申込制を予定しています。

8. 秋季大会に関する連絡先

〒070-8621 旭川市北門町9 北海道教育大学旭川校

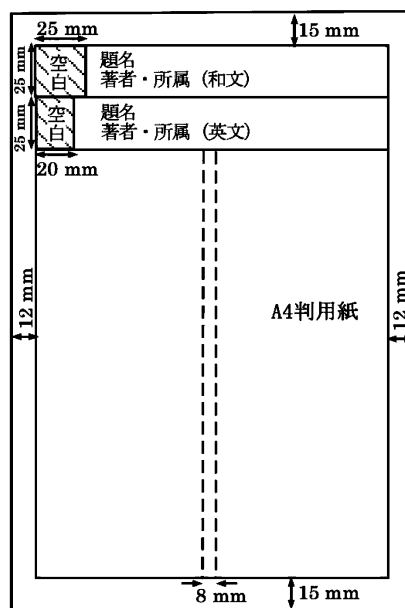
TEL:0166-59-1315

2011年度秋季大会実行委員会 和田恵治 委員

E-mail:wada.keiji@a.hokkyodai.ac.jp

9. 予稿原稿の書き方

提出原稿には、A4用紙をお使い下さい。オフセット印刷でB5版に縮小されて予稿集になります。郵送の場合は右図の要領でプリントしたものを提出して下さい。Web申し込みの場合は右図の要領でPDFファイルを作成して、学会事務局までE-mailにて送信して下さい。講演番号のスペース(左肩)を充分に空けて下さい。図や写真は枠内に直接貼り付けて下さい。仕上がりはグレースケールになりますので、識別しや



すい色をお使いください。原稿は1講演につき1ページは無料です。超過分は3,000円/ページをお支払いいただきます。

10. 秋季大会会場へのアクセスと宿泊について

旭川駅周辺に多数の宿泊場所がありますが、観光シーズンですのでお早めにご予約ください。車で会場の方は、隣接する旭川大雪アリーナ裏側にある無料駐車場(約400台)をご利用ください。

会場付近にはレストラン等があります。昼食弁当の販売はいたしません。

旭川市までのアクセス

羽田空港から旭川空港 JAL(4往復), ADO(ANA, 3往復), SKY(新千歳経由2往復)

関西空港から旭川空港 ANA(1往復), 名古屋中部空港から旭川空港 ANA(1往復)

旭川空港から市内まで約19km, バスで旭川駅・市内まで約40分(570~600円)

新千歳空港から JR で旭川駅

各地の空港から新千歳空港に多数の便があります。

新千歳空港駅から, JR で札幌駅経由旭川駅まで約2時間(1時間ごとに直通運行, 札幌から旭川間は特急として運行)Sきっぷは往復6740円, 6日間有効。

JR 旭川駅から会場(大雪クリスタルホール)まで

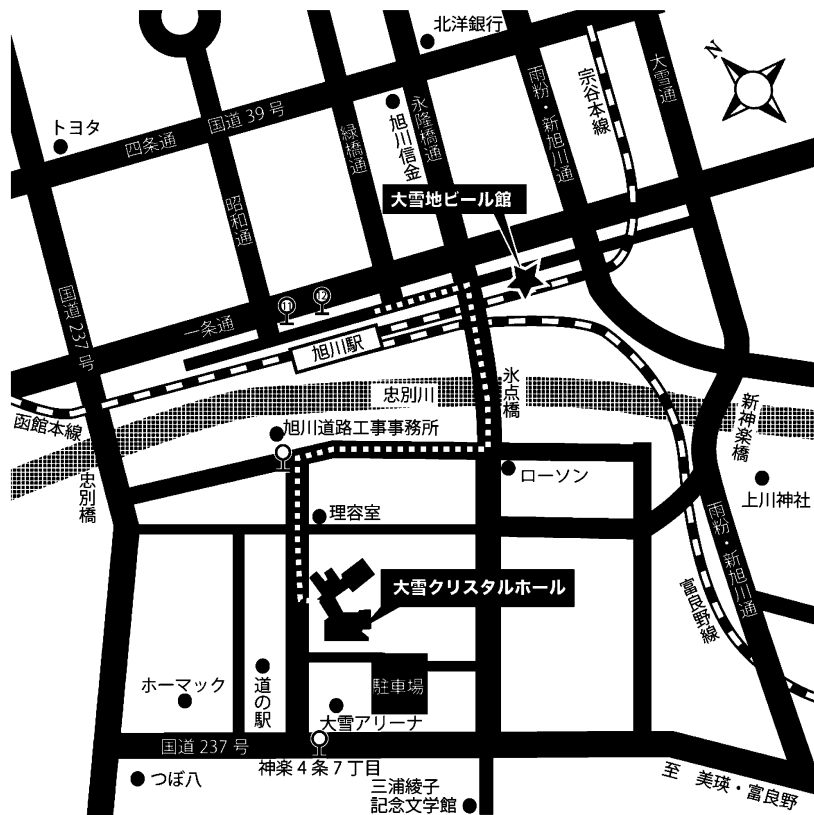
徒歩: JR 旭川駅東口から氷点橋経由で約1.5km, 約20分。氷点橋は4月に開通したばかりの新しい橋です。天気が良ければ, ここから大雪山が見えます。

タクシー: 10分以内(600~700円)。

バス: 旭川駅11番バス停から道北バス(14, 43, 45系統など)神楽方面行, 神楽4条7丁目(大雪アリーナ前)で下車5分。

旭川駅11番バス停から道北バス(444系統)北町循環線, 旭川道路事務所前で下車5分。

旭川駅12番バス停から旭川電気軌道バス(80, 81系統)医大病院前行, 神楽4条7丁目(大雪アリーナ前)で下車5分。



日本火山学会2011年度秋季大会講演申し込み用紙

郵送の場合は8月5日必着

講演申し込みには、本用紙の他に予稿集原稿が必要です。両方の提出がない講演は受け付けられません。申し込み先は 日本火山学会事務局です。(FAXでは受け付けません)

なお、講演申し込みはWebでも行うことができます(Web申し込みの締め切りは8月12日午後4時)。その場合には予稿集はPDFファイルで学会事務局までE-mailにて送信してください。

URL: http://wwwsoc.nii.ac.jp/kazan/J/doc/2011_fallmeeting_application.html

E-mail: kazan-taikai@ymail.plala.or.jp

講演タイトル	
講演者氏名と所属 (発表者は維持会 員・学会員に限 ります)	複数の場合には必ず発表者の右肩に○印をしてください。
キーワード	講演内容に関連したキーワードを下から選び、()内に数字で順位をつけてお書きください。プログラム編成の参考にします(最大3つまで)。 ()火山の地震・()地殻変動・()火山地下構造・()火山化学 ()火山の地質学・()火山の岩石学・()形成史と時空分布 ()火山とテクトニクス・()マグマ発生と物性・()マグマの蓄積と移動 ()噴火のダイナミクス・()噴出物の堆積と運搬・()モニタリング ()リモートセンシング・()火山災害・()噴火と環境・()地球外火山 ()霧島火山新燃岳・()その他(具体的に) ()特別セッション「火山のジオパーク・火山防災と教育」
発表方法 (いずれかに○)	1. 口頭発表 2. ポスター発表 3. 口頭発表, ポスター発表のいずれでも可
講演についての 要望	講演時間, 順番, 設備等, ただし希望に添えない場合があります。
講演申し込み 責任者連絡先	氏名: 連絡先(所属): TEL: FAX: E-mail: ※お願い: これまでに学会に届け出の住所・メールアドレスなどに変更がありますか? 変更がある場合は変更箇所を赤字で記入下さい。